



## 2023年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 株式会社アイ・ピー・エス 上場取引所 東  
 コード番号 4335 URL http://www.ips.ne.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 寛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長室長 (氏名) 関口 敏弘 TEL 06-6292-6236  
 定時株主総会開催予定日 2023年9月26日 配当支払開始予定日 2023年9月27日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年9月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期の連結業績（2022年7月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	2,831	3.8	302	25.3	300	24.2	212	19.9
2022年6月期	2,728	9.2	241	△13.1	241	△11.4	177	△4.4

(注) 包括利益 2023年6月期 212百万円 (19.7%) 2022年6月期 177百万円 (△4.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	92.18	—	17.3	14.4	10.7
2022年6月期	75.77	—	15.7	12.7	8.9

(参考) 持分法投資損益 2023年6月期 -百万円 2022年6月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	2,276	1,325	56.8	568.05
2022年6月期	1,901	1,180	61.2	500.34

(参考) 自己資本 2023年6月期 1,294百万円 2022年6月期 1,163百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	492	△10	△87	1,189
2022年6月期	△257	8	△121	795

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期	—	0.00	—	20.00	20.00	46	27.1	4.1
2023年6月期	—	0.00	—	30.00	30.00	68	32.1	5.6
2024年6月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		30.5	

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,200	10.8	120	308.8	120	323.3	84	348.5	36.87
通期	2,900	2.4	320	5.7	320	6.5	224	5.2	98.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期	2,466,000株	2022年6月期	2,466,000株
② 期末自己株式数	2023年6月期	188,000株	2022年6月期	140,100株
③ 期中平均株式数	2023年6月期	2,309,135株	2022年6月期	2,343,870株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年6月期の個別業績（2022年7月1日～2023年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	2,824	4.2	296	26.9	294	25.7	208	21.3
2022年6月期	2,711	8.5	234	△14.9	234	△13.2	171	△6.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期	90.30	—
2022年6月期	73.35	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	2,249	1,299	56.4	556.72
2022年6月期	1,872	1,159	61.0	491.10

(参考) 自己資本 2023年6月期 1,268百万円 2022年6月期 1,142百万円

2. 2024年6月期の個別業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,155	7.2	115	374.1	80	401.6	35.34
通期	2,880	1.9	310	5.2	217	4.1	95.26

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況

（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における連結経営成績は以下のとおりであります。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済社会活動への制約がほぼ解消され、内需を中心に景気は緩やかな回復基調となりました。一方で、グローバルでの地政学リスクやインフレなどによる景気減速リスクは依然として高く、さらに日本国内においては、急速な円安による経済への悪影響や物価高が懸念材料となるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、事業の強化や変革を推進するデジタルトランスフォーメーション関連の需要は旺盛な状況が継続しております。

かかる状況の下、当社は準大手および中堅企業のERP導入短縮化と業務品質向上の支援を行うとともに、本稼働後の業務サポートを通じて、より高度な管理会計やシステム利用技術を習得してもらうシステム活用の高度化をすすめて参りました。さらに、新規事業としてAIを活用した需要予測や業務品質向上を実現するためのスマート工場化の支援もすすめております。また、営業活動においては、中堅成長企業のためのDXフォーラムを開催するなど、新型コロナウイルス感染症防止に対応し、Webセミナーやオンライン個別相談会などを積極的に推進して参りました。

以上のような活動を推進した結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、大型案件の納品や新規事業部門での売上計上など順調に推移し、売上高28億31百万円（前期比3.8%増）となりました。利益につきましては、売上の進捗により、営業利益3億2百万円（前期比25.3%増）、経常利益3億円（前期比24.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億12百万円（前期比19.9%増）となりました。

なお、当社グループはERP導入関連事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。製品及びサービス毎の情報は以下のとおりであります。

#### (ERP導入事業)

売上高18億30百万円となりました。

#### (保守その他事業)

売上高10億1百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比較して3億75百万円増加し、22億76百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金が3億94百万円増加し11億89百万円、売掛金が75百万円減少し5億17百万円、固定資産が23百万円増加し3億10百万円であります。

当連結会計年度末における負債は2億30百万円増加し9億51百万円となりました。主な内訳は、退職給付に係る負債が39百万円増加し3億17百万円、前受金が28百万円増加し2億9百万円であります。

当連結会計年度末における純資産は1億44百万円増加し13億25百万円となりました。主な内訳は、利益剰余金が1億66百万円増加し10億57百万円であり、自己資本比率は56.8%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、11億89百万円となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益3億円（前期は2億49百万円）、減価償却費11百万円（前期は16百万円）、売上債権の減少による収入75百万円（前期は4億4百万円の支出）、棚卸資産の増加による支出44百万円（前期は42百万円の収入）、仕入債務の増加による収入53百万円（前期は19百万円の収入）、前受金の増加による収入28百万円（前期は57百万円の支出）等により、全体として4億92百万円の収入（前期は2億57百万円の支出）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、保険積立金の積立による支出7百万円などにより、全体として10百万円の支出（前期は8百万円の収入）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出36百万円（前期は84百万円の支出）、配当金の支払による支出46百万円（前期は47百万円の支出）などにより、全体として87百万円の支出（前期は1億21百万円の支出）となりました。

(4) 今後の見通し

日本経済の見通しについては、新型コロナウイルス感染症の緩和などを背景に消費者マインドの改善傾向が見られます。製造業についても原材料の高騰を受けて価格転嫁が進み、企業収益は改善していくものと思われま。省力化投資や情報化投資も増加傾向が継続し、明るい兆しがみられます。一方、欧米経済は根強いインフレ圧力を受けた金融引き締めの影響で、当面は弱い動きが続くものと思われま。

このような環境下、当社グループはSAPを導入されるお客様が、高度な管理会計やシステム利用技術を習得することにより、ERPシステムをより一層有効活用していただくために、コンサルティングサービスの充実と技術開発をすすめてまいります。また、スマート工場構想策定支援などの新規事業部門の事業領域拡大に向けて積極的な投資を実施し、収益基盤の一層の拡充を図ってまいります。

以上により、次期の業績見込みと致しましては、売上高29億円、営業利益3億20百万円、経常利益3億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億24百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しております。また、当社株式の魅力を高めることで、より多くの方々に当社株式を保有して頂きたいと考えております。そこで、長期の株式保有者への優待の検討や中長期的には配当性向50%を目指して、株主様へさらなる利益還元が進められるよう努めてまいります。

この方針のもと、当期につきましては、1株につき30円の普通配当の実施を予定しております。次期以降につきましては、株主様に対する利益還元を都度検討してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	795,398	1,189,695
売掛金	593,643	517,860
仕掛品	67,800	112,332
前払費用	145,968	135,465
未収入金	10,369	8,825
その他	1,296	1,820
流動資産合計	1,614,477	1,966,000
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	33,767	30,565
車両運搬具(純額)	5,871	3,910
工具、器具及び備品(純額)	7,707	6,622
土地	19,003	19,003
有形固定資産合計	66,349	60,101
無形固定資産		
ソフトウェア	5,215	1,852
その他	792	787
無形固定資産合計	6,008	2,640
投資その他の資産		
投資有価証券	2,681	3,320
関係会社株式	10,956	10,956
繰延税金資産	96,857	123,581
差入保証金	88,410	86,681
その他	15,529	23,164
投資その他の資産合計	214,434	247,704
固定資産合計	286,792	310,446
資産合計	1,901,269	2,276,446
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	69,349	123,007
未払金	68,675	94,888
未払費用	2,768	2,835
未払法人税等	43,936	80,797
賞与引当金	9,833	17,220
前受金	180,492	209,217
未払消費税等	36,621	35,390
株主優待引当金	—	9,915
製品保証引当金	—	32,000
その他	20,682	22,198
流動負債合計	432,358	627,471
固定負債		
退職給付に係る負債	278,350	317,631
長期末払金	9,605	5,972
固定負債合計	287,955	323,604
負債合計	720,313	951,076

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当連結会計年度 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	113,145	113,145
利益剰余金	891,083	1,057,417
自己株式	△95,938	△132,137
株主資本合計	1,163,540	1,293,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	194	332
その他の包括利益累計額合計	194	332
新株予約権	17,221	31,361
純資産合計	1,180,956	1,325,369
負債純資産合計	1,901,269	2,276,446

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,728,149	2,831,469
売上原価	1,971,122	1,911,915
売上総利益	757,026	919,554
販売費及び一般管理費	515,280	616,687
営業利益	241,745	302,867
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	69	97
未払配当金除斥益	124	228
償却債権取立益	2,849	—
その他	30	57
営業外収益合計	3,084	391
営業外費用		
支払利息	278	339
為替差損	5	107
コミットメントフィー	1,800	1,800
支払手数料	755	362
その他	—	169
営業外費用合計	2,840	2,779
経常利益	241,989	300,478
特別利益		
新株予約権戻入益	7,976	—
特別利益合計	7,976	—
税金等調整前当期純利益	249,965	300,478
法人税、住民税及び事業税	88,405	116,274
法人税等還付税額	—	△1,863
法人税等調整額	△16,032	△26,784
法人税等合計	72,373	87,626
当期純利益	177,592	212,852
親会社株主に帰属する当期純利益	177,592	212,852



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
当期純利益	177,592	212,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	291	137
その他の包括利益合計	291	137
包括利益	177,884	212,990
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	177,884	212,990
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	97,538	761,400	△20,347	1,093,841
当期変動額					
剰余金の配当			△47,910		△47,910
親会社株主に帰属する 当期純利益			177,592		177,592
自己株式の取得				△84,365	△84,365
自己株式の処分		15,606		8,773	24,380
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	15,606	129,682	△75,591	69,698
当期末残高	255,250	113,145	891,083	△95,938	1,163,540

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△97	△97	17,176	1,110,921
当期変動額				
剰余金の配当				△47,910
親会社株主に帰属する 当期純利益				177,592
自己株式の取得				△84,365
自己株式の処分				24,380
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	291	291	45	336
当期変動額合計	291	291	45	70,035
当期末残高	194	194	17,221	1,180,956

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	255,250	113,145	891,083	△95,938	1,163,540
当期変動額					
剰余金の配当			△46,518		△46,518
親会社株主に帰属する 当期純利益			212,852		212,852
自己株式の取得				△36,198	△36,198
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	166,334	△36,198	130,136
当期末残高	255,250	113,145	1,057,417	△132,137	1,293,676

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	194	194	17,221	1,180,956
当期変動額				
剰余金の配当				△46,518
親会社株主に帰属する 当期純利益				212,852
自己株式の取得				△36,198
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	137	137	14,139	14,276
当期変動額合計	137	137	14,139	144,412
当期末残高	332	332	31,361	1,325,369

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	249,965	300,478
減価償却費	16,169	11,898
前払費用の増減額(△は増加)	△13,560	10,437
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	54,478	39,281
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	9,915
製品保証引当金の増減額(△は減少)	—	32,000
受取利息及び受取配当金	△79	△105
支払利息	278	339
売上債権の増減額(△は増加)	△404,688	75,782
棚卸資産の増減額(△は増加)	42,256	△44,531
仕入債務の増減額(△は減少)	19,348	53,658
前受金の増減額(△は減少)	△57,612	28,725
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,170	△1,230
その他の資産の増減額(△は増加)	3,027	1,243
その他の負債の増減額(△は減少)	△30,784	36,365
その他	12,329	17,639
小計	△114,041	571,898
利息及び配当金の受取額	79	105
利息の支払額	△214	△274
法人税等の支払額	△143,689	△80,262
法人税等の還付額	—	1,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	△257,866	492,783
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,208	△2,282
差入保証金の差入による支出	△89	△45
差入保証金の回収による収入	—	75
関係会社株式の売却による収入	10,000	—
保険積立金の積立による支出	—	△7,859
その他	△416	△440
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,285	△10,551
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△47,674	△46,591
割賦債務の返済による支出	△3,280	△3,343
自己株式の取得による支出	△84,365	△36,198
自己株式の処分による収入	15,595	—
その他	△1,800	△1,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△121,525	△87,934
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△371,105	394,297
現金及び現金同等物の期首残高	1,166,504	795,398
現金及び現金同等物の期末残高	795,398	1,189,695

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年9月30日及び2023年1月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式47,900株の取得を行っております。この結果当連結会計期間において、自己株式が36百万円増加し、当連結会計期間末において自己株式が1億32百万円となっております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用」

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるために、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	1,867,268	860,880	2,728,149

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社カナデン	395,893
ニチバン株式会社	374,598

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	ERP導入事業	保守その他事業	合計
外部顧客への売上高	1,830,337	1,001,132	2,831,469

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社カナデン	333,120

(注) 当社グループは、ERP導入関連事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載は省略しております。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり純資産額	500円34銭	568円05銭
1株当たり当期純利益	75円77銭	92円18銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益について、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	177,592	212,852
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	177,592	212,852
普通株式の期中平均株式数(株)	2,343,870	2,309,135
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2021年6月8日開催の取締役会決議による新株予約権普通株式 75,200株	2021年6月8日開催の取締役会決議による新株予約権普通株式 75,200株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。